

2024 年度 授業計画(シラバス)

| 学 科 | 専攻科医療秘書専攻 | | 科 目 区 分 | 専門基礎分野 | 授業の方法 | 講義 |
|--|-----------|-----------------|---|-----------|-----------------------|---------------|
| 科 目 名 | 公費負担医療制度 | | 必修/選択の別 | 必修 | 授業時数(単位数) | 30 (2) 時間(単位) |
| 対 象 学 年 | 専攻科医療秘書専攻 | | 学期及び曜時限 | 前期 | 教室名 | |
| 担 当 教 員 | 兵頭眞由美 | 実務経験と その関連資格 | 大阪府内の医療機関にて医療秘書として勤務、診療報酬請求事務能力認定試験(医科)合格、医療事務管理士技能認定試験(医科)合格、診療報酬請求事務能力認定試験(歯科)合格、医療事務技能審査試験(歯科)1級合格、秘書技能検定1級合格、 | | | |
| 《授業科目における学習内容》 | | | | | | |
| 医療事務概論を基礎に、医療保険制度と公費負担医療制度のしくみや医事業務での注意点を詳しく学ぶとともに、レセプトに関する資格試験の対策問題で練習し、医療機関での実務対策にも役立つ知識の習得を目標に学ぶ。 | | | | | | |
| 《成績評価の方法と基準》 | | | | | | |
| 期末試験70%、出席評価20%、平常評価10% | | | | | | |
| 《使用教材(教科書)及び参考図書》 | | | | | | |
| 公費負担医療の実際知識(医学通信社出版)、プリント 参考図書:保険診療 基本法令テキストブック(社会保険研究所出版) | | | | | | |
| 《授業外における学習方法》 | | | | | | |
| 授業で示す課題を実施しておくこと | | | | | | |
| 《履修に当たっての留意点》 | | | | | | |
| 課題問題の提出期日を守ること | | | | | | |
| 授業の方法 | 内 容 | | | 使用教材 | 授業以外での準備学習 の具体的な内容 | |
| 第1回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 医療保険と公費負担医療制度とのつながりを説明できる | テキスト、プリント | 授業で指示したテキストを精読しておく | |
| | | 各コマにおける授業予定 | ガイダンス(授業の進め方他)、医療保険制度の復習、公費負担医療制度の一覧としくみ① | | | |
| 第2回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 医療保険と公費負担医療制度とのつながりを説明できる | テキスト、プリント | 授業で指示したテキストを精読しておく | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 公費負担医療制度の一覧としくみ② | | | |
| 第3回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 感染症法の説明ができる | テキスト、プリント | 授業で指示したテキストを精読しておく | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 感染症予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律のあらまし、レセプト業務での注意点 | | | |
| 第4回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 生活保護法の説明ができる | テキスト、プリント | 授業で指示したテキストを精読しておく | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 生活保護法のあらまし、医療扶助他、レセプト業務での注意点 | | | |
| 第5回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 原爆公費の説明ができる | テキスト、プリント | 授業で指示したテキストを精読しておく | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律のあらまし、レセプト業務での注意点 | | | |

| 授業の方法 | | 内 容 | | 使用教材 | 授業以外での準備学習の具体的な内容 |
|-------|------|-------------|---|-----------|--------------------|
| 第6回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 医療秘書検定試験問題が理解できる | テキスト、プリント | 授業で指示したテキストを精読しておく |
| | | 各コマにおける授業予定 | これまでの講義をふりかえり理解度の確認を行う | | |
| 第7回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 障がい者公費の説明ができる | テキスト、プリント | 授業で指示したテキストを精読しておく |
| | | 各コマにおける授業予定 | 身体障害者福祉法・精神保健福祉法・障害者総合支援法のあらし、レセプト・受付業務での注意点① | | |
| 第8回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 障がい者公費の説明ができる | テキスト、プリント | 授業で指示したテキストを精読しておく |
| | | 各コマにおける授業予定 | 身体障害者福祉法・精神保健福祉法・障害者総合支援法のあらし、レセプト・受付業務での注意点② | | |
| 第9回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 難病等医療費助成制度の説明ができる | テキスト、プリント | 授業で指示したテキストを精読しておく |
| | | 各コマにおける授業予定 | 難病の患者に対する医療等に関する法律に基づく、レセプト・受付業務での注意点 | | |
| 第10回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | その他の公費の説明ができる(1) | テキスト、プリント | 授業で指示したテキストを精読しておく |
| | | 各コマにおける授業予定 | 戦争病者特別援護法、石綿による健康被害の救済に関する法律による公費のあらし | | |
| 第11回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | その他の公費の説明ができる(2) | テキスト、プリント | 授業で指示したテキストを精読しておく |
| | | 各コマにおける授業予定 | 独立行政法人日本スポーツ振興センター法による医療他 | | |
| 第12回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 大阪府の福祉医療助成制度について説明できる | テキスト、プリント | 授業で指示したテキストを精読しておく |
| | | 各コマにおける授業予定 | 乳幼児医療費助成制度他大阪府における公費について | | |
| 第13回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 医療秘書検定試験問題が理解できる | テキスト、プリント | 授業で指示したテキストを精読しておく |
| | | 各コマにおける授業予定 | 2級検定試験過去問題での練習 | | |
| 第14回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 公費負担医療制度で学んだことを説明できる | テキスト、プリント | 授業で指示したテキストを精読しておく |
| | | 各コマにおける授業予定 | これまでの講義をふりかえり理解度の確認を行う | | |
| 第15回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 公費負担医療制度で学んだことを説明できる | テキスト、プリント | 授業で指示したテキストを精読しておく |
| | | 各コマにおける授業予定 | 期末試験 | | |